

2012年11月

プレスリリース

小磯良平 聖書のさしえ展

同時開催

色彩は語る

2012年11月29日(木)－2013年1月27日(日)

(会期延長しました)



鴨居玲「サイコロ」1969年

公益財団法人 日動美術財団

笠間日動美術館

茨城県笠間市笠間978-4

TEL0296-72-2160/Fax 0296-72-5655

<http://www.nichido-museum.or.jp>

関係各位

拝啓

時下、皆様におかれましては、ますますご清祥のこととお喜び申し上げます。

平素より格別のご高配、ご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。

さてこの度、笠間日動美術館企画展示館では、

「小磯良平 聖書のさしえ展」同時開催として「色彩は語る」を開催いたします。

次の通りご案内致しますので、ご取材・ご紹介などのご協力を賜りますよう

お願い申し上げます。

敬具

記

■開催の趣旨

「小磯良平 聖書のさしえ展」

小磯良平(1903-1988)は、神戸に生まれました。東京美術学校在学中に帝展特選を果たし、卒業後はフランスに渡り、帰国後、本格的に画家として活動を始め、新制作派協会の結成に参加しました。卓越したデッサン力をもとに気品ある清楚な女性像をはじめ、数多くの作品を制作しました。また、東京藝術大学教授として後進を指導し、小磯教室から多くの俊秀を輩出しました。

小磯はまた、敬虔なクリスチャンの一面も持ち合わせています。日本聖書協会の依頼を受け、1970年に『口語聖書』の挿絵を完成させました。その挿絵原画と関連デッサンは、1980年に笠間日動美術館に寄贈されました。

本展覧会では、小磯が旧約・新約聖書の中から選んだ32の場面からなる水彩作品と、その下絵となったデッサン、計75点をご紹介します。写実画家として知られる小磯の描いた聖書の世界をお楽しみください。

「色彩は語る」

絵画は紙やカンヴァスなどの支持体と、油彩や水彩などの顔料で制作された平面作品です。そして、その画面は3つの構成要素から成り立っています。1つはアンフォルメル（非定形）まで含む広義でのフォルム、2つは明度・彩度・色相から成る色彩、そして滑らか・ざらざらなど画面の触感を意味するマティエールです。特に人間の感性に訴える絵画においては、色彩が最も大きな役割を果たしています。

19世紀後半の印象派に始まる西洋絵画の展開は、野獣派、表現派、立体派、超現実派、抽象派と、あらゆる表現行為を容認してきました。その流れの中で色彩の解放も進み、より重要な絵画要素としての発言力を増してきました。日本の画家たちは、そうした絵画志向を受容しながら、それぞれの画風を確立してきました。

今回展示される作品に向かって目を凝らし、色彩が語りかけてくるものに耳を傾けてください。彩度の高い原色の明快な言葉、抑制された色調の穏やかな口調、補色の対峙する激しい対話、単色トーンの寡黙な独り言など、色彩は絵画の中から私たちに語りかけてきます。

■主な出品作家

熊谷 守一 金山平三 梅原龍三郎 中山巍 林武 佐竹徳 佐伯祐三 鳥海青児 原精一
山口薫 脇田和 荻太郎 相原求一朗 國領経郎 宮崎進 福井良之助 松樹路人 鴨居玲
松沢茂雄 三岸黄太郎 福本章 奥谷博 島田鮎子 山本貞 池田満寿夫 佐々木豊 入江観
野田弘志 山本文彦 絹谷幸二 田村能里子 石垣定哉 遠藤彰子 松井ヨシアキ 堀研
金森幸司 瀬川富紀男 阿部幸洋 筧本生 坂田哲也 陶山充 七森和昭 中西良 弓手研平

井上悟 柏本龍太 吉中裕也 渡辺香奈 山本大貴 仁戸田典子

■展覧会の概要

展覧会名 同時開催

「小磯良平 聖書のさしえ展」

「色彩は語る」

会 期 2012年11月29日（木）～2013年1月27日（日）【会期延長しました】

会 場 企画展示館

主 催 公益財団法人日動美術財団

後 援 茨城県／茨城県教育委員会／笠間市／笠間市教育委員会
NHK水戸放送局／茨城新聞社

開館時間 午前9時30分より午後5時（入館受付は4時30分まで）

休 館 日 毎週月曜日（ただし、12月24日、1月14日は開館、
12月25日、1月15日は休館。

年末年始12月27日～1月2日まで休館）

入 館 料 大人1000円、大学・高校生700円、中学・小学生500円、
65歳以上800円（20名以上の団体は各200円割引、
障害者手帳をお持ちの方、その同伴者1名は半額割引）

春風萬里荘（北大路魯山人旧居）との共通券大人1,400円、大学・高校生900円、
中学・小学生600円、65歳以上1,100円（20名以上の団体は各200円割引、障害者手帳をお持ちの
方、その同伴者1名は半額割引）

■会期中のイベントのご案内（各イベントは、当日の入館料のみでご参加いただけます）

*学芸員によるギャラリートーク

12月8日（土）、1月5日（土）／「色彩は語る」より

12月24日（月・祝）、1月14日（月・祝）／「小磯良平 聖書のさしえ展」より
各日／14:00～（30分程度）

*プチ・コンサート

「テーネ・ヴァルト クリスマスコンサート」

12月16日（日）午後2時～3時

演奏：オーボエ／神永秀明、スピネット／神永直美

※ギャラリートークとコンサートは当日の入場チケットのみでご参加いただけます。

*美術講座『一日画家体験』

笠間日動美術館のコレクションをテーマに、講座を開催いたします。

開催日：1月12日（土）

内容：テーマ／エドガー・ドガ

*10:00～11:30

「画家の人生を、学んで体験」

所蔵品について、画家の人生に親しみ、作風を学びながら作品への知的理解を深めます。

*13:00～16:00

「画家の作風を、模写で体験」

画家の生き方から作品を生み出した力を見出し、

模写を通して作風への体験的理解を深めます。

定員：各30名（受講料無料、入館料要、材料費自己負担）

■ お問い合わせ

櫻井、小又 m-museum@nichido-museum.or.jp

笠間日動美術館 茨城県笠間市笠間 978-4 TEL 0296-72-2160

<http://www.nichido-museum.or.jp>